



はじめに

- [変更履歴 \(i ページ\)](#)
- [このガイドについて \(i ページ\)](#)
- [対象読者 \(ii ページ\)](#)
- [関連資料 \(ii ページ\)](#)
- [通信、サービス、およびその他の情報 \(iii ページ\)](#)
- [フィールド通知 \(iii ページ\)](#)
- [マニュアルに関するフィードバック \(iv ページ\)](#)
- [表記法 \(iv ページ\)](#)

変更履歴

次の表に、このガイドで行われた変更のリストを示します。最新の変更が上部に表示されます。

変更	参照先	日付
リリース 12.6(1) のマニュアル 初回リリース		
OpenJDK の移行	Java のアップグレード	
	アップグレード Tomcat	
	Tomcat を元に戻す	

このガイドについて

このドキュメントでは、Windows Server の Cisco Unified Intelligent Contact Management (Unified ICM) のセキュリティ強化設定ガイドラインについて説明します。「Unified ICM」という用語には、Unified Contact Center Enterprise/Hosted (Unified CCE/CCH)、および Cisco Unified Intelligent Contact Management Enterprise/Hosted が含まれます。これらのサーバ設定に適用されるオプションの Unified ICM アプリケーションについては、以下を除き、こちらでも扱います。

- ビジネス チャットおよび E メール
- Dynamic Content Adapter

このマニュアルを通じて、「Unified ICM/Cisco Unified Contact Center Enterprise (Unified CCE)」への参照は、これらの設定を想定しています。セキュリティを強化したシスコパートナーやシスコが提供するソリューション (PSO アプリケーションなど) に関して、お客様の特定のソリューションに付属するアプリケーションでセキュリティを強化して使用することはできません。セキュリティの設定がそれらのアプリケーションの動作を妨害しないことを確認するために、特別なテストと認証を検討してください。

このマニュアルで示す設定は、シスコがアプリケーションの開発とテストに対して内部で使用するパラメータを表しています。基本のオペレーティングシステムとアプリケーションのインストール以外に、このセットからの誤差は、互換性のある動作環境の提供を保証することはできません。このマニュアルの設定を常に均等に実装することはできません。導入環境では、特定の企業ポリシー、特定の IT ユーティリティ (バックアップアカウントなど)、または他の外部ガイドラインに準拠するために、これらのガイドラインの適用を変更または制限できません。

対象読者

このドキュメントは、主にサーバ管理者および OS およびアプリケーションのインストーラを対象にしています。

このドキュメントのターゲットリーダーは、SQL サーバと Windows Server のインストールに精通している経験豊富な管理者です。リーダーは、Unified ICM/Unified CCE ソリューションのアプリケーション、およびこれらのシステムのインストールと管理にも精通しています。これらのガイドラインの目的は、シスコのコンタクトセンターアプリケーションが依存するさまざまなサードパーティ製アプリケーションのセキュリティ保護に関する統合ビューを追加的に提供することにあります。

関連資料

Cisco Unified ICM/Contact Center Enterprise のマニュアルおよび関連資料は、<https://www.cisco.com/cisco/web/psa/default.html> の Cisco.com からアクセスできます。

関連ドキュメントには、Cisco Unified Contact Center Management Portal、Cisco Unified Customer Voice Portal (CVP)、Cisco Unified IP IVR、Cisco Unified Intelligence Center のマニュアルセットが含まれます。次のリストには、さらなる詳細が記載されています。

- Cisco Unified Contact Center 製品のマニュアルについては、<https://www.cisco.com/cisco/web/psa/default.html> にアクセスし、[音声およびユニファイド コミュニケーション (Voice and Unified Communications)] > [Customer Collaboration] > [Cisco Unified Contact Center 製品 (Cisco Unified Contact Center Products)] または [Cisco Unified Voice Self-Service 製品 (Cisco Unified Voice Self-Service Products)] を選択します。次に、関心のある製品またはオプションを選択します。

- Cisco Unified Communications Manager のマニュアルは、<https://www.cisco.com/cisco/web/psa/default.html> からアクセスできます。

通信、サービス、およびその他の情報

- シスコからタイムリーな関連情報を受け取るには、[Cisco Profile Manager](#) でサインアップしてください。
- 重要な技術によりビジネスに必要な影響を与えるには、[シスコサービス](#)にアクセスしてください。
- サービス リクエストを送信するには、[シスコ サポート](#)にアクセスしてください。
- 安全で検証済みのエンタープライズクラスのアプリケーション、製品、ソリューション、およびサービスを探して参照するには、[Cisco Marketplace](#) にアクセスしてください。
- 一般的なネットワーク、トレーニング、認定関連の出版物を入手するには、[Cisco Press](#) にアクセスしてください。
- 特定の製品または製品ファミリの保証情報を探すには、[Cisco Warranty Finder](#) にアクセスしてください。

Cisco バグ検索ツール

[Cisco バグ検索ツール](#) (BST) は、シスコ製品とソフトウェアの障害と脆弱性の包括的なリストを管理する Cisco バグ追跡システムへのゲートウェイとして機能する、Web ベースのツールです。BST は、製品とソフトウェアに関する詳細な障害情報を提供します。

フィールド通知

シスコでは、シスコ製品に関する重要な問題についてカスタマーとパートナーに通知するために、[Field Notice](#) を発行しています。通常それらの問題については、アップグレード、回避策、またはその他のユーザアクションが必要になります。詳細については、<https://www.cisco.com/c/en/us/support/web/tsd-products-field-notice-summary.html> の「製品フィールド通知の概要」を参照してください。

次の通知で新しいアナウンスがリリースされた場合、シスコ製品、シリーズ、またはソフトウェアのカスタムサブスクリプションを作成して、電子メールアラートを受信したり、RSS フィードを利用できます。

- Cisco セキュリティ アドバイザリ
- Field Notice
- 販売終了またはサポートに関するアナウンス
- ソフトウェアアップデート

- 既知のバグの更新

カスタムサブスクリプションの作成の詳細については、<https://cway.cisco.com/mynotifications> の「マイ通知 (My Notifications)」を参照してください。

マニュアルに関するフィードバック

このドキュメントに関するご意見は、contactcenterproducts_docfeedback@cisco.com まで電子メールでご共有ください。

ご意見をお待ちしています。

表記法

このマニュアルでは、以下の表記法を使用しています。

表記法	説明
▽太字△	<p>太字は、ユーザエントリ、キー、ボタン、フォルダ名およびサブメニュー名などのコマンドを表すときに使用されます。</p> <p>次に例を示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [編集 (Edit)] > [検索 (Find)] を選択します。 • [完了 (Finish)] をクリックします。
イタリック体	<p>イタリック体は、次の内容を表すときに使用されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 新しい用語の紹介。例：スキルグループとは、類似したスキルを持つエージェントの集合です。 • ユーザが置き換える必要のある構文値。例：IF (<i>condition, true-value, false-value</i>) • ドキュメントのタイトル。例： <i>Cisco Unified Contact Center Enterprise</i> インストールおよびアップグレードガイドを参照してください。
ウィンドウ フォント	<p>Courier などのウィンドウ フォントは、次の場合に使用されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • コード中のテキストや、ウィンドウに表示されるテキスト。例： <pre><html><title>Cisco Systems, Inc. </title></html></pre>

表記法	説明
< >	<p>山カッコは、次の場合に使用されます。</p> <ul style="list-style-type: none">• コンテキストでイタリックが許可されない引数（ASCII 出力など）。• ユーザが入力する文字列で、ウィンドウには表示されないもの（パスワードなど）。

